

第2回小平市立学校給食共同調理場運営委員会 議事要録

- 1 日 時 平成30年12月11日(火) 15:30～17:10
2 場 所 学校給食センター会議室
3 出席状況 出席:10名 欠席:3名 事務局:3名

4 次第

- (1) 委員長あいさつ
(2) 協議事項
(3) 報告事項
①給食食材の放射能物質検査結果について……………資料No.1
②ゼリーラベルデザインの選定結果について……………資料No.2
③小平市立学校給食センター更新事業に係る実施方針(案)等について……………資料No.3～5
④アレルギーアンケート調査結果……………資料No.6
(4) その他
①新学校給食センターで使用する食器について……………資料No.7

5 議事要録

- (1) 協議事項・・・無し
(2) 報告事項
①給食食材の放射能物質検査結果について
[事務局] 6月～10月分の検査結果を示し、いずれも不検出であった。
《質疑応答無し》
②ゼリーラベルデザインの選定結果について
[事務局] 中学校給食では小平産ブルーベリー及び小平梨を原料としたゼリーを献立に取り入れている。また、食育の一環としてゼリーのラベルデザインを生徒に公募している。応募作品数はブルーベリーゼリーが89作品、梨ゼリーが53作品の応募があり、ブルーベリーゼリーの最優秀賞に小平第二中学校の1年生、梨ゼリーの最優秀賞に小平第三中学校の1年生の生徒が選ばれた。なお、ラベルの作成費用はJAむさし小平支店様に費用負担いただいた。
《質疑応答無し》
③小平市立学校給食センター更新事業に係る実施方針(案)等について
[事務局] 11月16日より公表している小平市立学校給食センター更新事業に係る実施方針(案)及び要求水準書(案)の概要について説明した。
[委員長] 事務局より本委員に対し、意見を求める主旨の発言があったが、もし、意見を求めるのであれば、事前に資料を送付する等の対応が必要ではないか。
資料の内容も多岐に渡り、事業者向けということで、直ぐに理解するのは難しい。この場で意見を求めず、報告だけで留めるべきである。

④アレルギーアンケート調査結果

[事務局] 新センターにおけるアレルギー食の調理施設仕様を決めるため、現中学生のアレルギー申請者109人を対象にアンケート調査を実施した。結果として除去食希望者が49人、アレルゲンとして「卵」「乳・乳製品」「種実類」「果物類」「甲殻類」の占める割合が多い結果となった。

アンケート結果を踏まえ、新センターでは供給能力50食、3種類程度のアレルゲンに対応できる施設を想定している。

[委員] 50食の根拠は。

[事務局] アンケート結果の49食を踏まえ、50食とした。

[委員] 現中学生よりも実際に食べることになる小学生にアンケートを行わないのか。

[事務局] アレルギー症状は成長とともに一定の収束が見られると把握している。現小学生からの回答では施設の供給能力過多となる恐れがある。近年の新センターでも供給能力過多となっている傾向が見られる。

[委員] 通常食及び除去食の献立構成により、食数がコントロールできると把握しているが、食数の決め方が若干、安易に感じる。

新センター稼働後でもアレルギーの運用について変更は可能なのか。

「小平市立小・中学校における食物アレルギー対応方針」に基づき運用されることでよいのか。

[事務局] 施設・設備面で大きく変更することは難しい。運用については「小平市立小・中学校における食物アレルギー対応方針」が基になる。今後もアレルギーに対する新しい知識やアレルギー対応への新たな考え方などが、提唱される可能性があるため、運用については弾力的に対応できる契約となる。

[委員] アンケート結果が49食だから50食というのは安易に感じる。もう少し精査すべきである。

[委員長] 先進事例の児童・生徒数を踏まえ丁寧に検討してもらいたい。

(3) その他

①新学校給食センターで使用する食器について

[事務局] 新センターでは磁器食器の導入を検討している。現在、茶碗・お椀・大皿・小皿の全てを磁器食器にする仕様として、事業者からの意見や事業費を算定している。磁器食器にした場合、食器の単価、洗浄機や保管器具などが現行の樹脂食器よりも高額となるデメリットがあるが、食育面でのメリットもある。今後、様々な立場からの意見を伺いながら決定していきたい。

[委員長] 先程のアレルギーアンケートも同様だが、この場で意見を求めるのは難しい。そもそも新センターに関することを、この運営委員会の場で諮るべきではない。

意見を述べるということは責任が生まれることになる。本運営委員会は新センターの仕様等に対し、責任ある意見を述べられる立場ではない。議題として相応しくないと考える。

[事務局] 承知した。本委員会における新センターに関する事項は報告として留めることとする。

< 17 : 10 閉会 >